

一般質問で震災、原発、福祉、教育、くらし、地域の願いを

22年度決算を主な議案とする9月議会は9日～13日の一般質問に続き、14日～20日からは決算特別委員会（日本共産党議員団：安井・小西）で集中審議が行われています。

また、各常任委員会での付託案件は以下の通りです。21日9：30分開会です。
総務常任委員会（安井議員 債権管理条例案他3議案と甲賀病院跡地利用の請願）
民生常任委員会（小西議員 国保会計決算他7議案）
文教常任委員会（小松議員 信楽高校分校化反対を求める請願）
産業建設常任委員会（山岡議員 水道事業会計決算他4議案）です。

山岡光弘議員



山岡議員は、市長に原発問題で国民の変化、福井に隣接する滋賀として撤退を求めましたが、市長は「原発の安全対策・確保が必要」と強調するだけで、原発からの撤退は国が決めることとし、働きかけるつもりはないと答弁。

そして、公共事業や業務委託を発注する際に最低賃金などを規定する「公契約条例」の制定、自治会未加入の方が「枠外」にならないようにと改善を。さらに河川の浚渫、甲南グラウンドゴルフ場の利用と設備改善を求めました。

安井直明議員



安井議員は、震災からの教訓として「安心安全のまちづくり」をその土台として公務員の役割を述べた後、5点にわたって質問。

市職員の不祥事・交通事故から再発防止策では、風通しの良い環境と綱紀粛清を。住宅リフォーム制度の予算の拡大は、アンケート後に検討を約束。かもしか荘の整備計画は、補修をすること。震災の教訓からも自主防災組織の強化を「鹿深ホール」等の今後の利用については、補修のうちに甲賀市へ無償譲渡することなどの答弁。

小松議員は、低所得者の市民税滞納に対し、市はわずかな貯蓄を差し押さえ処分にしたことに対し、いのちに関わる預貯金はただちに返還するよう要求しましたが、催告通知を出した返金はできないと答弁。

また、貴生川公立園の廃止条例の撤回を迫りましたが、議決どおり廃園にするとの答弁。

小松正人議員



この他に鈴鹿山系のうまい天然水の特産資源として開発して販売することや、スポーツの森、キャンプ場のベンチ、テールの改修を提案。



小西喜代次議員

小西議員は学校行事で日の丸・君が代の強制はできない根拠を示して学校行事での在り方を指摘。

また、県立高校再編計画の白紙撤回と信楽高校分校化反対に市長増額を求めました。

が先頭に立つことを求めました。この中で信楽の声や8月6日の県教委説明会の反対意見を紹介。

また、市立医療機関での無料低額診療事業の実施を提案。

さらに信楽の保健センターの全面再開と乳幼児健診の復活を要求。民生児童委員の要望、お母さんの声を示し、効率性より、子育て環境の充実を強く要求。

議案提案権をいかし意見書提案

13日の本会議で提案。意見書は27日最終日の本会議で採決されます。賛成討論予定者は以下の通り。

- 政党助成金制度の廃止を求める（提案：安井議員 賛成討論：山岡議員）
- 「こころの健康」を支援する基本法の制定を求める（小松議員提案 賛成討論：安井議員）
- 活断層に立地する福井原発群の緊急対策を求める（山岡議員提案 賛成討論：小西議員）
- 生活保護制度改悪に反対する（小西議員提案 賛成討論小松議員）

日本共産党

甲賀市議団ニュース

2011年9月18日 NO. 98



安井 直明
土山町前野 541
Tel 67-0147
Fax 67-1660



小松 正人
水口町名坂 128
Tel 62-9652
Fax 76-0150



山岡 光弘
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勅旨 456
Tel 83-0765
Fax 83-0765